



## 2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年4月26日

上場会社名 合同製鐵株式会社  
コード番号 5410 URL <https://www.godo-steel.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内田 裕之  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 加藤 敬一郎  
定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 配当支払開始予定日 2024年6月7日  
有価証券報告書提出予定日 2024年6月25日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

上場取引所 東

TEL 06-6343-7600

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	222,850	5.3	17,850	28.4	20,301	28.0	15,193	21.5
2023年3月期	235,387	15.3	13,907		15,867		12,508	

(注) 包括利益 2024年3月期 20,497百万円 (45.7%) 2023年3月期 14,065百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	1,038.84		12.7	7.7	8.0
2023年3月期	855.19		11.9	6.7	5.9

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 1,718百万円 2023年3月期 1,306百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	270,813	128,611	47.3	8,764.19
2023年3月期	253,552	112,370	44.2	7,654.63

(参考) 自己資本 2024年3月期 128,178百万円 2023年3月期 111,960百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	17,839	4,943	10,458	24,387
2023年3月期	6,708	4,864	3,495	21,947

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		50.00		150.00	200.00	2,925	23.4	2.8
2024年3月期		140.00		140.00	280.00	4,095	27.0	3.4
2025年3月期(予想)		100.00		140.00	240.00		30.5	

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	110,000	2.7	6,200	31.8	7,000	32.3	5,000	35.8	341.88
通期	225,000	1.0	14,500	18.8	16,000	21.2	11,500	24.3	786.31

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	17,145,211 株	2023年3月期	17,145,211 株
期末自己株式数	2024年3月期	2,519,985 株	2023年3月期	2,518,682 株
期中平均株式数	2024年3月期	14,625,919 株	2023年3月期	14,627,016 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	110,401	3.6	10,387	25.5	12,788	40.5	9,660	49.5
2023年3月期	114,529	12.7	8,279		9,101		6,463	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	660.51	
2023年3月期	441.89	

(個別業績の前期実績値との差異理由)

販売価格改善が進捗したことに加え、主原料である鉄スクラップ価格が安定的に推移したことや、コスト改善の進捗により、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	185,835	92,945	50.0	6,355.14
2023年3月期	174,776	83,805	48.0	5,729.72

(参考) 自己資本 2024年3月期 92,945百万円 2023年3月期 83,805百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来予測情報の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている将来に関する記述には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13
4. その他 .....	14
(1) 生産実績(単体・連結) .....	14
(2) 販売実績(単体) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度のわが国経済は、社会・経済活動がコロナ禍から正常化に向かい、緩やかに景気回復してきておりますが、長期化するロシア・ウクライナ情勢、緊迫化する中東情勢の原燃料価格への影響や、低迷する中国経済、世界的なインフレ対策としての金融引き締めなど、依然として先行き不透明な状況が継続しました。

普通鋼電炉業界におきましても、主たる需要分野である国内建設分野において、各種資機材の高騰や人手不足などを背景に、中小案件を中心とした工期延期や計画見直しの動きが見られるなど、鋼材需要は低調に推移しました。また、主原料である鉄スクラップ価格は世界的なカーボンニュートラルの流れから高水準で推移すると共に、円安の進行によりエネルギー価格が高止まるなど、調達コストを取り巻く環境は厳しい状況が続きました。

こうした中、当社グループにおきましては、強固な事業基盤を確立し、更なる成長を目指した「合同製鐵グループ中期ビジョン2025」に基づき、複数の製造拠点をもつ事業所体制を活かしつつ、販売、購買環境や生産条件などの変化を迅速に捉えながら、需要見合いの生産に徹するとともに、再生産可能な販売価格の実現に努めてまいりました。

その結果、当連結会計年度の業績につきましては、鉄スクラップ価格及び電力価格等の高騰を踏まえて販売価格改善を推進したものの、販売数量の減少により、連結売上高は2,228億50百万円と前期比125億36百万円の減収となりました。一方で、販売価格改善が進捗したことに加え、主原料である鉄スクラップ価格が安定的に推移したことや、コスト改善の進捗により、連結営業損益は前期比39億43百万円増益の178億50百万円の利益、連結経常損益は前期比44億34百万円増益の203億1百万円の利益、親会社株主に帰属する当期純損益は、前期比26億85百万円増益の151億93百万円の利益となりました。

各セグメント別の業績の概況は以下のとおりであります。

#### <鉄鋼事業>

当セグメントにおける当連結会計年度の売上高は前期比104億4百万円減収の2,065億58百万円、経常損益は前期比54億33百万円増益の203億41百万円の利益となりました。

#### <農業資材事業>

当セグメントにおける当連結会計年度の売上高は前期比24億78百万円減収の122億96百万円、経常損益は前期比11億94百万円減益の3億56百万円の損失となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、受取手形及び売掛金の増加（115億9百万円）及び投資有価証券の増加（80億87百万円）等により、前連結会計年度末（2,535億52百万円）から172億60百万円増加し、2,708億13百万円となりました。

負債につきましては、社債の増加（49億10百万円）、支払手形及び買掛金の増加（38億93百万円）及び短期借入金の減少（75億46百万円）等により前連結会計年度末（1,411億81百万円）から10億19百万円増加し、1,422億1百万円となりました。

純資産につきましては、親会社株主に帰属する当期純利益の計上（151億93百万円）、配当金の支払（42億41百万円）及びその他有価証券評価差額金の増加（49億32百万円）等により前連結会計年度末（1,123億70百万円）から162億40百万円増加し、1,286億11百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の44.2%から47.3%になりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末(219億47百万円)より24億39百万円増加し、243億87百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益202億12百万円、減価償却費44億83百万円、売上債権の増加額115億9百万円及び棚卸資産の減少額47億63百万円等により、178億39百万円の収入（前期は67億8百万円の収入）となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形及び無形固定資産の取得による支出53億79百万円等により、49億43百万円の支出（前期は48億64百万円の支出）となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入70億円、社債の発行による収入50億円、長期借入金の返済による支出（106億64百万円）、短期借入金の減少額73億4百万円及び配当金の支払額42億41百万円等により、104億58百万円の支出（前期は34億95百万円の収入）となりました。

#### (4) 今後の見通し

普通鋼電炉業界は、前期と同様厳しい事業環境が継続することに加え、働き方改革関連法により物流コストが負担増となる「2024年問題」への対応等、事業環境の変化に応じた速やかな対応が一層求められる状況となっております。

このような経営環境下、当社グループは、2022年度、2023年度において中期ビジョンで掲げた収益目標を超過達成したことや、カーボンニュートラルへの取り組みに対する社会的な要請の高まり、資本コスト・株価を意識した経営への取り組み等、経営課題が大きく変化してきたことから、「合同製鐵グループ中期ビジョン2025」を見直し、新たな目標を設定いたしました。

	2025年度目標	2025年度見直し後目標
売上高	2,200億円	2,250億円
経常利益	110億円	160億円
R O S	5.0%	7.0%
R O E	—	8%以上
D / E	—	0.5以下

具体的には、製造・販売におけるシナジーの発揮として、これまでの商慣習の適正化等に加え、合同製鐵グループの朝日工業(株)、三星金属工業(株)、(株)トーカイとの連携を強化し、棒鋼および構造用鋼事業における一体的な運営をさらに進め、最適生産・出荷体制の追求、営業力の強化、高機能商品の拡販に努めるとともに、電力、燃料の軽減につながる省エネルギー投資やカーボンニュートラルへの取り組み、D&Iの活用・推進として、多様な人材の登用や育成などを推進するとともに、事業運営の更なる効率化を目指すべく、DX技術の活用などにも一層注力してまいります。

なお、目標損益については、2023年度までの損益実績を踏まえつつ、2024年度以降の経営環境における電力料金、輸送費、金利、労務費等の大幅な上昇を勘案し設定しております。

また、コーポレートガバナンス・コードの原則を踏まえ、企業統治体制の確立と経営の透明性・効率性の向上を目指し、更なる企業価値の向上や連結経営基盤の強化・拡充を志向し、以って株主の皆様への還元拡充にも努めてまいります。

以上を踏まえ、2025年3月期の業績見通しにつきましては、連結売上高2,250億円、連結営業利益145億円、連結経常利益160億円、親会社株主に帰属する当期純利益115億円を見込んでおります。

#### (5) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は業績に応じた利益配分を基本として、中間及び期末の剰余金の配当を実施する方針といたしております。こうした考えの下、株主の皆様への利益還元につきましても、重要な経営課題の一つと位置付けて、業績に応じた利益配分を基本として、財務体質の改善、必要な再投資資金の確保などを勘案しつつ、業績連動利益配分の指標を、「年間30%程度を目安」といたします。

中間配当につきましては、上記方針に従い、1株につき140円を実施いたしました。当期末の配当につきましては、1株につき140円（年間配当金は1株につき280円）といたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	21,947	24,387
受取手形及び売掛金	56,543	68,053
棚卸資産	56,483	51,719
その他	797	849
流動資産合計	135,771	145,009
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,500	13,152
機械装置及び運搬具（純額）	19,315	20,166
土地	53,051	53,055
リース資産（純額）	269	349
建設仮勘定	1,144	1,306
その他（純額）	1,284	1,316
有形固定資産合計	87,566	89,346
無形固定資産		
のれん	2,777	2,314
その他	1,431	1,602
無形固定資産合計	4,208	3,916
投資その他の資産		
投資有価証券	20,746	28,834
長期貸付金	21	27
繰延税金資産	1,715	348
退職給付に係る資産	2,736	2,766
その他	850	627
貸倒引当金	△64	△64
投資その他の資産合計	26,005	32,540
固定資産合計	117,780	125,803
資産合計	253,552	270,813

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,758	39,652
短期借入金	45,102	37,555
1年内償還予定の社債	120	90
リース債務	96	121
未払法人税等	3,451	2,606
賞与引当金	2,441	2,443
その他	9,955	12,389
流動負債合計	96,926	94,858
固定負債		
社債	90	5,000
長期借入金	30,672	27,250
リース債務	192	255
繰延税金負債	52	1,746
再評価に係る繰延税金負債	6,809	6,809
役員退職慰労引当金	213	244
退職給付に係る負債	5,551	5,353
その他	673	683
固定負債合計	44,255	47,342
負債合計	141,181	142,201
純資産の部		
株主資本		
資本金	34,896	34,896
資本剰余金	12,430	12,430
利益剰余金	60,527	71,480
自己株式	△4,718	△4,724
株主資本合計	103,136	114,083
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,829	8,761
繰延ヘッジ損益	△3	△0
土地再評価差額金	4,502	4,502
為替換算調整勘定	102	193
退職給付に係る調整累計額	392	637
その他の包括利益累計額合計	8,824	14,094
非支配株主持分	409	433
純資産合計	112,370	128,611
負債純資産合計	253,552	270,813

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	235,387	222,850
売上原価	200,787	183,423
売上総利益	34,599	39,427
販売費及び一般管理費	20,692	21,576
営業利益	13,907	17,850
営業外収益		
受取利息	4	5
受取配当金	361	552
受取賃貸料	683	681
持分法による投資利益	1,306	1,718
その他	281	240
営業外収益合計	2,637	3,198
営業外費用		
支払利息	415	515
固定資産賃貸費用	102	105
その他	159	125
営業外費用合計	677	747
経常利益	15,867	20,301
特別利益		
投資有価証券売却益	67	306
特別利益合計	67	306
特別損失		
固定資産売却損	69	-
固定資産除却損	537	396
投資有価証券売却損	64	-
特別損失合計	671	396
税金等調整前当期純利益	15,263	20,212
法人税、住民税及び事業税	3,504	4,153
法人税等調整額	△779	836
法人税等合計	2,724	4,989
当期純利益	12,538	15,222
非支配株主に帰属する当期純利益	29	28
親会社株主に帰属する当期純利益	12,508	15,193

## 連結包括利益計算書

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	12,538	15,222
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,360	4,935
繰延ヘッジ損益	△7	2
為替換算調整勘定	66	91
退職給付に係る調整額	107	244
その他の包括利益合計	1,527	5,274
包括利益	14,065	20,497
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	14,035	20,464
非支配株主に係る包括利益	30	32

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	34,896	12,430	48,750	△4,716	91,360
当期変動額					
剰余金の配当			△731		△731
親会社株主に帰属する当期純利益			12,508		12,508
自己株式の取得				△1	△1
土地再評価差額金の取崩					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	11,777	△1	11,775
当期末残高	34,896	12,430	60,527	△4,718	103,136

	その他の包括利益累計額						非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2,470	3	4,502	36	285	7,297	390	99,049
当期変動額								
剰余金の配当								△731
親会社株主に帰属する当期純利益								12,508
自己株式の取得								△1
土地再評価差額金の取崩								-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,358	△6	-	66	107	1,526	19	1,545
当期変動額合計	1,358	△6	-	66	107	1,526	19	13,321
当期末残高	3,829	△3	4,502	102	392	8,824	409	112,370

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	34,896	12,430	60,527	△4,718	103,136
当期変動額					
剰余金の配当			△4,241		△4,241
親会社株主に帰属する当期純利益			15,193		15,193
自己株式の取得				△5	△5
土地再評価差額金の取崩			0		0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	10,952	△5	10,946
当期末残高	34,896	12,430	71,480	△4,724	114,083

	その他の包括利益累計額						非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	3,829	△3	4,502	102	392	8,824	409	112,370
当期変動額								
剰余金の配当								△4,241
親会社株主に帰属する当期純利益								15,193
自己株式の取得								△5
土地再評価差額金の取崩								0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	4,932	2	△0	91	244	5,270	23	5,293
当期変動額合計	4,932	2	△0	91	244	5,270	23	16,240
当期末残高	8,761	△0	4,502	193	637	14,094	433	128,611

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	15,263	20,212
減価償却費	4,063	4,483
のれん償却額	462	462
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
受取利息及び受取配当金	△365	△557
支払利息	415	515
受取保険金	△99	△1
投資有価証券売却損益 (△は益)	△3	△306
持分法による投資損益 (△は益)	△1,306	△1,718
固定資産除却損	537	396
売上債権の増減額 (△は増加)	△12,197	△11,509
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△10,997	4,763
仕入債務の増減額 (△は減少)	6,087	3,384
その他	4,801	2,414
小計	6,659	22,538
利息及び配当金の受取額	570	911
利息の支払額	△420	△500
法人税等の支払額	△200	△5,111
保険金の受取額	99	1
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,708	17,839
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△5,228	△5,379
有形及び無形固定資産の売却による収入	60	17
投資有価証券の取得による支出	△8	△9
投資有価証券の売却による収入	570	750
その他	△259	△322
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,864	△4,943
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△37	△7,304
長期借入れによる収入	11,800	7,000
長期借入金の返済による支出	△7,306	△10,664
社債の発行による収入	-	5,000
社債の償還による支出	△120	△120
自己株式の取得による支出	△1	△5
配当金の支払額	△731	△4,241
非支配株主への配当金の支払額	△11	△9
その他	△96	△112
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,495	△10,458
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	1
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	5,342	2,439
現金及び現金同等物の期首残高	16,605	21,947
現金及び現金同等物の期末残高	21,947	24,387

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社及び主な子会社は線材・形鋼・棒鋼等の鉄鋼製品、鉄鋼二次加工製品を生産販売しており、また、一部の子会社は肥料、種苗、乾牧草等に係る事業を行っております。そのため当社は、「鉄鋼事業」及び「農業資材事業」の2つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益又は損失は経常利益又は経常損失であります。

セグメント間の売上高は第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	調整額	連結財務諸表 計上額
	鉄鋼事業	農業資材事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	216,920	14,774	231,695	3,691	—	235,387
セグメント間の内部売上高 又は振替高	41	—	41	312	△354	—
計	216,962	14,774	231,737	4,004	△354	235,387
セグメント利益	14,907	838	15,745	260	△138	15,867
セグメント資産	236,159	14,467	250,627	3,959	△1,034	253,552
その他の項目						
減価償却費	3,594	292	3,886	176	—	4,063
のれんの償却額	268	194	462	—	—	462
受取利息	4	0	5	0	△1	4
支払利息	388	20	409	7	△1	415
持分法投資利益	834	472	1,306	—	—	1,306
持分法適用会社への投資額	8,233	1,235	9,468	—	—	9,468
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	4,557	577	5,135	347	△208	5,274

4 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	調整額	連結財務諸表 計上額
	鉄鋼事業	農業資材事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	206,558	12,296	218,854	3,995	—	222,850
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	344	△344	—
計	206,558	12,296	218,854	4,340	△344	222,850
セグメント利益又は損失(△)	20,341	△356	19,984	366	△49	20,301
セグメント資産	251,837	15,635	267,472	4,276	△936	270,813
その他の項目						
減価償却費	3,941	333	4,275	208	—	4,483
のれんの償却額	268	194	462	—	—	462
受取利息	8	0	8	0	△3	5
支払利息	478	32	511	7	△3	515
持分法投資利益	1,640	78	1,718	—	—	1,718
持分法適用会社への投資額	9,721	1,217	10,938	—	—	10,938
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	5,691	587	6,278	277	—	6,556

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	7,654円63銭	8,764円19銭
1株当たり当期純利益	855円19銭	1,038円84銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないため記載していません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	12,508百万円	15,193百万円
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	12,508百万円	15,193百万円
普通株式の期中平均株式数	14,627,016株	14,625,919株

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額	112,370百万円	128,611百万円
純資産の部の合計額から控除する金額 (うち非支配株主持分)	409百万円 (409百万円)	433百万円 (433百万円)
普通株式に係る期末の純資産額	111,960百万円	128,178百万円
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末 の普通株式の数	14,626,529株	14,625,226株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 生産実績 (単体・連結)

品目	2022年度	2023年度	増減
粗鋼 (単体)	1,081 千t	943 千t	△138 千t
(連結)	1,838 千t	1,563 千t	△275 千t
鋼材 (単体)	959 千t	890 千t	△69 千t
(連結)	1,610 千t	1,480 千t	△130 千t

(2) 販売実績 (単体)

品目	項目	2022年度	2023年度	増減
鋼材	数量	970 千t	895 千t	△75 千t
	(単価)	( 111.4 千円 )	( 115.1 千円 )	( +3.7 千円 )
	金額	108,100 百万円	103,055 百万円	△5,044 百万円
その他	金額	6,429 百万円	7,346 百万円	+916 百万円
合計	金額	114,529 百万円	110,401 百万円	△4,128 百万円
(内、輸出)		( 3,360 百万円 )	( 2,870 百万円 )	( △490 百万円 )

(参考：連結)

品目	項目	2022年度	2023年度	増減
鋼材	数量	1,619 千t	1,483 千t	△136 千t